



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社JCU

コード番号 4975 URL <http://www.jcu-i.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 粕谷 佳允

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役専務執行役員 管理本部長 (氏名) 上谷 正明

TEL 03-6895-7001

四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日

配当支払開始予定日

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,753	5.1	1,115	15.8	1,278	32.2	773	32.8
25年3月期第2四半期	7,377	26.3	962	85.9	966	96.1	582	110.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,245百万円 (107.6%) 25年3月期第2四半期 599百万円 (127.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	219.31	—
25年3月期第2四半期	165.19	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	14,618	8,793	59.9
25年3月期	15,396	7,699	49.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 8,762百万円 25年3月期 7,680百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	35.00	—	45.00	80.00
26年3月期	—	55.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	45.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期第2四半期末配当の内訳は、普通配当45円、記念配当10円です。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	9.7	2,300	27.3	2,400	26.1	1,500	38.8	425.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	3,527,400 株	25年3月期	3,527,400 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	168 株	25年3月期	133 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	3,527,248 株	25年3月期2Q	3,527,267 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策等により円安、株高が進み、消費の拡大傾向、設備投資や雇用情勢の改善等、景気回復の兆しがみられるようになりました。世界経済におきましては、米国経済は消費堅調により拡大基調にあるものの、欧州経済の停滞、中国経済の成長減速など先行きに不透明感もあります。

このような状況のもと、当社グループの業績は、スマートフォン及び自動車向けのめっき薬品の販売が好調に推移したことにより、売上高は7,753百万円（前年同期比5.1%増）、営業利益は1,115百万円（前年同期比15.8%増）、経常利益は1,278百万円（前年同期比32.2%増）、四半期純利益は773百万円（前年同期比32.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (薬品事業)

薬品事業におきましては、中国及び台湾におけるめっき薬品の販売が好調で、売上高は5,702百万円（前年同期比8.1%増）となりました。この結果、セグメント利益は、1,626百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

#### (装置事業)

装置事業におきましては、前期受注分のめっき装置の売上計上等により、売上高は1,708百万円（前年同期比0.9%増）と微増となりましたが、採算の厳しい海外装置物件を当期で売上計上したこと等により、セグメント利益は、120百万円（前年同期比29.4%減）となりました。

#### (新規事業)

新規事業におきましては、太陽光発電設備やプラズマ処理装置の売上等により、売上高は342百万円（前年同期比16.3%減）となりました。また、売上の減少と利益率低下に加え、販管費及び一般管理費が増加した結果、セグメント損失は226百万円（前年同期はセグメント損失143百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債、純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、778百万円減少し、14,618百万円となりました。

流動資産は、前期末の受取手形が当期に決済されたことによる受取手形及び売掛金の減少等により、886百万円減少し、9,743百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の取得、投資有価証券の時価評価による増加となる一方で、繰延税金資産、減価償却によるのれんの減少等により、108百万円増加し、4,875百万円となりました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ、1,871百万円減少し、5,824百万円となりました。

流動負債は、前期末休日満期の支払手形等が当期に決済されたことによる支払手形及び買掛金が825百万円減少、装置売上計上による前受金が629百万円減少等により、1,952百万円減少し、3,655百万円となりました。

固定負債は、大規模太陽光発電設備のための長期借入350百万円行ったこと等により、80百万円増加し、2,169百万円となりました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が614百万円増加したこと等により1,093百万円増加し、8,793百万円となりました。

#### ②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ100百万円減少しました。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益は増加しましたが、前期に発生していた法人税等の還付額がなくなったことと法人税等の支払額の増加等により、営業活動によるキャッシュ・フローは、117百万円の収入（前年同期比80.7%減）

となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出が減少したこと等により、投資活動によるキャッシュ・フローは132百万円の支出（前年同期比18.7%減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額は増加しましたが、大規模太陽光発電設備のための長期借入による収入が生じたこと等により、財務活動によるキャッシュ・フローは220百万円の支出（前年同期比61.3%減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の結果を踏まえ、平成25年5月8日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

売上高	16,000百万円
営業利益	2,300百万円
経常利益	2,400百万円
当期純利益	1,500百万円

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等の要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,054,999	3,991,148
受取手形及び売掛金	4,152,677	3,787,746
商品及び製品	650,384	725,878
仕掛品	255,808	84,391
原材料及び貯蔵品	248,217	302,108
繰延税金資産	329,175	203,573
その他	973,697	679,653
貸倒引当金	△34,914	△30,873
流動資産合計	10,630,046	9,743,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,714,505	1,671,699
機械装置及び運搬具（純額）	313,743	365,303
工具、器具及び備品（純額）	285,036	344,085
土地	522,824	522,824
リース資産（純額）	127,119	122,736
建設仮勘定	28,242	42,691
有形固定資産合計	2,991,471	3,069,341
無形固定資産		
のれん	170,353	132,694
その他	27,042	47,294
無形固定資産合計	197,396	179,989
投資その他の資産		
投資有価証券	1,138,576	1,231,860
繰延税金資産	176,748	123,560
その他	264,991	270,313
貸倒引当金	△2,542	△43
投資その他の資産合計	1,577,773	1,625,690
固定資産合計	4,766,641	4,875,021
資産合計	15,396,688	14,618,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,497,886	1,672,258
短期借入金	135,210	90,550
1年内返済予定の長期借入金	656,654	570,652
リース債務	7,827	8,019
未払法人税等	677,262	356,543
賞与引当金	297,658	313,576
工事損失引当金	13,962	13,962
前受金	778,758	149,050
繰延税金負債	6,331	16,560
その他	536,305	464,575
流動負債合計	5,607,856	3,655,748
固定負債		
長期借入金	971,706	1,062,704
リース債務	148,426	144,368
退職給付引当金	713,012	690,600
資産除去債務	175,523	178,219
その他	80,178	93,118
固定負債合計	2,088,847	2,169,011
負債合計	7,696,703	5,824,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,176,255	1,176,255
資本剰余金	1,128,904	1,128,904
利益剰余金	5,374,342	5,989,181
自己株式	△219	△366
株主資本合計	7,679,282	8,293,974
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,244	88,874
為替換算調整勘定	△28,726	379,764
その他の包括利益累計額合計	1,518	468,639
少数株主持分	19,183	31,275
純資産合計	7,699,984	8,793,889
負債純資産合計	15,396,688	14,618,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,377,652	7,753,688
売上原価	3,840,017	3,877,380
売上総利益	3,537,634	3,876,307
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	799,838	961,084
賞与	256,493	279,251
退職給付費用	64,443	57,735
減価償却費	173,650	122,636
貸倒引当金繰入額	13,777	—
その他	1,266,724	1,340,480
販売費及び一般管理費合計	2,574,929	2,761,188
営業利益	962,705	1,115,118
営業外収益		
受取利息	11,537	15,348
受取配当金	9,417	18,632
為替差益	—	128,735
助成金収入	250	304
貸倒引当金戻入額	—	4,320
その他	5,291	11,232
営業外収益合計	26,497	178,573
営業外費用		
支払利息	17,620	13,392
為替差損	3,070	—
持分法による投資損失	221	8
その他	1,696	2,010
営業外費用合計	22,608	15,411
経常利益	966,593	1,278,281
特別利益		
固定資産売却益	1,125	1,624
特別利益合計	1,125	1,624
特別損失		
固定資産売却損	—	90
固定資産除却損	1,761	225
持分変動損失	—	3,897
特別損失合計	1,761	4,213
税金等調整前四半期純利益	965,958	1,275,692
法人税、住民税及び事業税	411,762	343,364
法人税等調整額	△30,285	157,130
法人税等合計	381,476	500,495
少数株主損益調整前四半期純利益	584,481	775,197
少数株主利益	1,816	1,631
四半期純利益	582,664	773,565



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	584,481	775,197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35,639	58,629
為替換算調整勘定	51,470	411,770
持分法適用会社に対する持分相当額	△313	271
その他の包括利益合計	15,517	470,671
四半期包括利益	599,998	1,245,869
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	598,504	1,240,686
少数株主に係る四半期包括利益	1,493	5,182

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	965,958	1,275,692
減価償却費	242,103	187,303
のれん償却額	38,244	40,281
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,937	△10,497
賞与引当金の増減額 (△は減少)	39,865	14,376
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	48,750	△27,413
受取利息及び受取配当金	△20,955	△33,980
支払利息	17,620	13,392
為替差損益 (△は益)	11,995	△49,508
持分法による投資損益 (△は益)	221	8
固定資産売却損益 (△は益)	△1,125	△1,534
固定資産除却損	1,761	225
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,118,586	622,374
前受金の増減額 (△は減少)	42,617	△640,901
たな卸資産の増減額 (△は増加)	290,140	143,563
仕入債務の増減額 (△は減少)	94,964	△997,880
前渡金の増減額 (△は増加)	18,821	377,270
その他	46,117	△127,545
小計	711,576	785,225
利息及び配当金の受取額	20,483	32,957
利息の支払額	△17,690	△13,618
法人税等の支払額	△171,726	△686,635
法人税等の還付額	68,359	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	611,002	117,929
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	△60,845	16,046
有価証券の売却による収入	75,780	—
有形固定資産の取得による支出	△180,347	△132,957
有形固定資産の売却による収入	2,811	1,813
無形固定資産の取得による支出	△4,570	△13,799
投資有価証券の取得による支出	△385	△394
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の取得による収入	9,945	—
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△2,811
その他	△5,651	△654
投資活動によるキャッシュ・フロー	△163,263	△132,757

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△18,784	△61,894
長期借入れによる収入	—	350,000
長期借入金の返済による支出	△439,004	△345,004
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6,947	△7,819
自己株式の取得による支出	—	△147
配当金の支払額	△105,573	△158,468
少数株主からの払込みによる収入	—	2,892
財務活動によるキャッシュ・フロー	△570,309	△220,439
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,685	135,094
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△103,885	△100,173
現金及び現金同等物の期首残高	3,011,731	3,378,238
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,907,846	3,278,065

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末に比して著しい変動がないため、記載を省略しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	装置事業	新規事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,276,035	1,692,952	408,664	7,377,652	—	7,377,652
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,276,035	1,692,952	408,664	7,377,652	—	7,377,652
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,442,281	171,112	△143,444	1,469,948	△507,243	962,705

(注) 1. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益 (単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	81
全社費用※	△507,324
合計	△507,243

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

北京万捷賢貿易有限公司(現 JCU(北京)貿易有限公司)の出資持分の51%を取得したことにより、「薬品事業」セグメントにおいて、のれんが発生しております。なお当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において18,677千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	装置事業	新規事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,702,848	1,708,906	341,933	7,753,688	—	7,753,688
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	277	277	△277	—
計	5,702,848	1,708,906	342,210	7,753,965	△277	7,753,688
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	1,626,309	120,883	△226,123	1,521,069	△405,950	1,115,118

(注) 1. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益 (単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	2,179
全社費用※	△408,129
合計	△405,950

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。